

令和4年度 事業報告書

この施設の目的は、介護保険法に基づき、要支援・要介護以上の状態にある老人に対し、看護、医学的管理の下における介護及び機能訓練その他必要な医療管理を行うとともに、その日常生活上の支援を行うことを目的とし、自立した在宅生活を目指し支援する事業である。この目的に適合するよう事業の運営に努めたことを報告する。

1. 月別入所・短期入所・通所状況・入退所状況

★寿の会事業所 稼働率状況★

1日平均稼働率

(単位：人)

すがや事業	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
小規模	23.6	22.7	23.4	25.4	26.3	27.6	26.4	24.4	24.6	26.1	26.8	25.9	25.3
住宅	20.6	18.0	19.2	21.5	21.7	21.0	21.2	21.3	21.3	22.0	22.0	21.3	19.7
老健あじさい	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
入所	98.3	97.4	96.3	98.3	98.8	99.7	97.4	96.4	99.5	98.8	97.1	97.6	98.0
通所	19.8	20.8	23.5	23.7	23.7	22.7	23.2	21.6	19.7	19.7	21.4	22.5	21.9

★老健あじさい在宅復帰状況

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
50.0%	28.6%	0.0%	55.6%	33.3%	0.0%	44.4%	20.0%	0.0%	100.0%	40.0%	40.0%	34.3%

★事業所総括

デイケア部門では、秋から冬にかけて利用者の減少傾向は、毎年のように見られています。そこからの回復は、前半好調だった昨年と同様の稼働状況に近づきつつあるものの、残念ながら予算到達にまでは至ることが出来ていません。継続的な居宅との関係性の積み重ねや、断らない受け入れ姿勢を続けることに加え、積極的な振替や回数増の提案など、季節的な減少に対し対応を変えていくことも重要です。上昇傾向が続いていた介護度については、上げ止まりとなっていた状況から、平均稼働が落ちていくと共に低下傾向が続いています。重度介護者が増えることは、利用するうえで大変になる事も多いことは事実ですが、経営改善の一端を担っていることも事実です。看護人員体制については、退職などによる変更はありましたが、目標としていた配置にはようやく至ることが出来ています。引き続き軽度介護者から重度介護者に至るまで幅広く頼れるリハビリ施設として、安定した稼働を目指す議論をすすめていきます。

入所部門では、2022年1月から実施している入退所制限は、第7波、8波の影響もあり、7月を除いた11か月は制限をかける結果となりました。結果的稼働としても高水準で推移することができ、平均稼働98.0名とここ数年では一番の稼働数で終わっています。在宅復帰用として確保していたルーチェの一部屋が、この一年あまり利用できなかった分を差し引いても高い稼働数となりました。現在はあじさい、ルーチェ共に満床状況が続いていることもあるため、活発的なやり取りは出来ていませんが、一昨年からの取り組むようになった法人全体での待機者管理は、今後の経営的な視点からも運用を続けることは必須となっています。また求められる老健を目指す上では、稼働率だけでなく、季節入所やショートステイなど様々な要望に応えることも重要です。今後それらの課題においても対応を行いつつ、如何に総合的に老健運営をみられるかが課題です。

菅谷事業について、数字としてはほかほか＋450万。ルーチェが▲87万の収支となり、2022年度は3期ぶりに黒字で終わることが出来ました。この黒字の要因としては、6月に介護職員が1名あじさいへ異動したことによる人件費の抑制と下半期からの食費の見直しによる収入増が挙げられます。さらに最も大きな要因としては、昨年度に比べ年間の登録者数が26.1人から27.3人に増加し、年間の入院総日数も1,260日(約

20人)から730日(約13人)に減少したことで稼働数が伸び、介護報酬が増加したことが挙げられます。
 またルーチェについては、年度初めは4部屋の空室がありましたが、近隣の居宅や包括への案内を直接行った事で、比較的短期間に紹介による入居者も決まり7月には満床状態となり、その後空床が続くような状況になる事もなく、比較的満床状態が長く続いていました。菅谷事業がスタートして2023年には12年目に入ります。10年経過したことでハード面での修繕費等の経費が多くなることが考えられます。さらには食材のさらなる値上げや電気料金の値上げなどにより黒字経営を作るのが難しくなる見通しです。職員一人一人が経営を考え行動することで難しい状況を打破していきましょう。

2. 介護度別の利用状況

★寿の会全体 延べ人数★

介護度	要支援1 (自立)	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
入所	0	0	1,621	7,987	13,952	14,289	10,098	47,947
短期	0	0	0	19	233	32	9	293
通所	236	559	1,249	2,086	1,154	1,008	478	6,770
小規模	460	376	1,982	2,661	1,077	1,264	613	8,433
住宅	730	447	1,851	2,583	1,051	531	730	7,923

※短期・通所ともに予防含む

3. 地区別利用状況

★寿の会全体 実人数★

地区	福井市	鯖江市	越前市	永平寺町	坂井市	越前町	あわら市	大野市	敦賀	県外	合計
計	222	7		1	3	2			1	1	237

4. 行事の実施状況

★寿の会全体★

月	行事名	月	行事名
4月	桜花見	10月	コスモスドライブ
5月	春の運動会	11月	ホットケーキはいかが？
6月	あじさいドライブ	12月	クリスマス会
7月	アイスクリームを食べよう	1月	ぜんざいを食べよう
8月	花火大会	2月	節分
9月	敬老会	3月	春のすし祭り、桜花見
*毎月誕生会 *生花 *習字 *民謡 *カラオケ *ミニコンサート			

以上